



若き日の良医と愚僧どちやう鍋	大畑 善昭
露草の青を全き青と思ふ	辻 美奈子
夫といふをとこのふしぎ水澄めり	千田 百里
四阿は風の十字路小鳥くる	栗原 公子
図書館てふ活字の森にゐて涼し	大沢美智子
玄海のがつんと釣瓶落しかな	七種 年男
ほろほろと風を拾うて稲の花	甲州 千草
峰雲の豪華なる日や忌を修す	林 昭太郎
空蟬の土の記憶の色であり	柴田 近江
和多津見の潮風含む茅の輪かな	大川ゆかり
一分の黙禱泰山木の花	町山 公孝
日盛や影を失ふ地獄の門	塙 誠一郎
浸す手に水ぬつたりと蜚狩	広渡 敬雄
雨の降る古きフィルム巴里祭	能美昌二郎
土用干愛とふ手間を繰り返す	平松うさぎ
古き街の絵地図に焦げ目パリー祭	諸岡 和子
聞きたきは聞き難きこと遠花火	川高郷之助
歳時記は智育のうつは星涼し	安藤しおん
西日透くことに紅蓮のシーグラス	井原 美鳥
神楽坂路地の昔へ水を打つ	栗坪 和子
少しづつ減らす写真や蟬時雨	小田 里己
ひぐらしやさみしき時は火を焚いて	兵藤 恵
水打つてひと日の杞憂遠くせり	高久 正
心地良き夢の窪みの籐寝椅子	森村 江風
真珠千粒蜘蛛の囿の撓みをり	本池美佐子
金魚反転サスペンスいま佳境	七田 文子
神秘てふ見えぬ法則銀河澄む	河寄 祐二
バックミラー故郷小さく虹の中	澤田 英紀
はやり歌憂しと聞きをり遠蛙	牛島 晃江
白南風や海を傾げて白帆翔ぶ	里村 梨邨

悼 鈴木良戈さん

沖 の 水 脈

